

沖繩県議会議史 第七卷 資料編 4

目次

口絵

発刊のことば

沖繩県議会議長 志村 恵

議事録摘要目次……………五

凡例……………四一

解題……………安仁屋 政昭……………四三

第五十八回通常沖繩県会速記録（昭和十四年）……………一

第六十回通常沖繩県会速記録（昭和十五年）……………一七七

第六十二回通常沖繩県会速記録（昭和十六年）……………二九九

第六十四回通常沖繩県会議事速記録（昭和十七年）……………四六五

資料

沖繩県会第八回選出議員名簿……………六九七

沖繩県会第九回選出議員名簿……………七〇〇

あとがき……………七〇四

編さん委員等名簿……………七〇六

議事録摘要目次

注 1 議員の質問要旨の下に(略)と記されたものは同議員の質問全部が採録されていないことを意味し、質問要旨の項目の下に(略)と記されたものはその項目のみが採録されていないことを意味する。

2 答弁者は本目次では表示しなかった。

○第五十八回通常沖縄県会議事録 〔自 昭和十四年十一月二十一日 至 昭和十四年十二月十九日〕

第五十八回通常沖縄県会議事録目次……………三

第一号〔十一月二十一日(火曜日)〕

- 開会式……………六
- 出欠議員(注 以下次号からは省略)……………六
- 議長 開会宣告(副議長屋比久孟徳が議長の職務を行う)……………六
- 議長 議事録署名人の指名……………七
- 議長 諸般の報告……………七
- 議長 沖縄県産の黒糖、白下糖の公定価格引上げに関する意見書(二件)が提出されており、緊急措置の必要があるの
で本日の日程に上程して処理したいと語り決せられる……………八

○沖繩県産黒糖、白下糖公定価格引上げに関する意見書（知事あて）……………八

○沖縄県産黒糖、白下糖公定価格引上げに関する意見書（農林、商工両大臣あて）……………九

○十七番 真栄城守行（両意見書の提案理由の説明）……………九

○十六番 青木 雅英（両意見書の提案理由の補足説明）……………一

○議長 両意見書採決——可決……………一

○議長 散会宣告……………二

第二号（十二月二日（土曜日））

○議長 開会宣告（副議長屋比久孟徳が議長の職務を行う。）……………二

○議長 皇軍慰問のための電報を発信したいがどのような方法によるかと諮る。……………二

○十一番 柴田 米三（電文については議長に一任したいとの動議提出）……………二

○議長 同動議採決——可決……………二

○議長 電文を採決——可決……………二

○淵上知事 皇室に関する報告……………三

○淵上知事の昭和十五年予算説明……………三

○議長 散会宣告……………三

第三号（十二月四日（月曜日））

○議長 開会宣告……………三

○十六番 青木 雅英（肥料統制下における肥料配給切符の配布方法の改善問題、肥料配給機構の見直しによる遠隔地

農民への肥料の供給問題、甘蔗作向け肥料の他府県における米麦向け肥料並みの配給の優遇措

置問題（略）、政府の頑迷さから本県における適期施肥に遅れを来したことに對する県の対応

措置問題（略）、石油の配給機関の整備問題、統制になった蓬萊米の価格算定の基準問題（略）、

自由主義経済から統制経済への移行と支那大陸という市場を得た現今における黒糖の生産計

画問題(略)、他府県からの黒糖買入れの激甚化した現今における黒糖の販路拡張問題(略)、黒糖の産業組合による五十万挺取扱いとこれに対する商人の商権擁護を主張しての確執の解消問題(略)、物価高騰による生活必需物資の流通渋滞問題(略)、物価高騰下における下級官吏の生活給の保障問題(略)、移民奨励と県内労働力維持のバランス問題、本県出身南洋移民の実情改善、医療、教育機関の完備、土地所有権の付与、南洋出漁等に対する県の対処策問題、離島航路の対政府補助金交付要請の方法問題、先島航路の便数増加問題(略)、沖縄、台湾間航路の命令航路としての指定と米の運賃の改訂問題(略)、乱脈経理に陥った平良町産業組合に対する処断問題(略)、町村農会における違反決議に対する県の対応問題(略)、宮古郡農会長選挙における違法行為とそれに対する県の対応問題(略)、新聞統制に対する県の方針問題、農業用馬車税の廃税問題(略)、町村吏員に対する監督問題(略)……………三三

○議長 諸般の報告(参与員追加の件)……………三六
○議長 散会宣告……………三六
第四号(十二月五日(火曜日))

○議長 開会宣告……………三六
○議長 諸般の報告(さきに発した電報に対する返電の件)……………三六
○二十番 高安 高俊(近時県下に銃後をみだす徒輩が出現し、虚偽の電報等をもって中央要路に通報し県政運用上非常に支障を来している、それに対応するため日程を変更して決議を提出したいとの動議を提出)……………三六

○議長 同動議採決——可決……………三七
○二十番 高安 高俊(衆議院議員小田栄が中央要路に発信した電文を朗読の上これに対応する決議を起草するため起草委員を選任することとし、その選任は議長に一任する旨の動議を提出)……………三七

○議長 同動議採決——可決……………三八

- 十一番 柴田 米三 (決議文の案文を朗読) 三九
- 議長 同決議採決——可決 三九
- 十一番 柴田 米三 (同決議の電報による送付と、さらに本県会が本問題について決議するに至ったまでの経緯を文書によって議長から内務大臣あて送付してもらいたいとの発言) 三九
- 十一番 柴田 米三 (警察部の諸問題について質問したいが、個人の問題に触れるおそれもあるので、秘密会にしてもらいたいとの動議を提出) 四〇
- 議長 同動議採決——可決 四〇
- 十一番 柴田 米三 (秘密会においては参与員も列席願いたいとの発言) 四〇
- 十一番 柴田 米三 (秘密会においては速記をとってもらいたいとの発言) 四〇
- 以下 秘密会 四〇
- 議長 散会宣告 四〇
- 第五号(十二月六日(水曜日))
- 議長 開会宣告 (副議長屋比久五徳が議長の職務を行う。) 四一
- 六番 浜川 昌俊 (米作の奨励、県産米の品質の向上、米作農民に対する施肥の指導、増加一方にある米の消費の節約問題、昨年執行部が公約した離島の諸問題の積極的な解決問題、県会において採択された意見書の趣旨の実現問題)〔略〕 四一
- 三十番 知花 高直 (歳入の見積り過大問題(略)、第十回明治神宮国民体育大会の国防競技における三中の優勝、二中の準優勝と今後における国民体育大会出場費の確保問題、教職員の特遇改善問題(略)、蚕業技手の待遇改善問題(略)、木炭の県営検査問題(略)) 四一
- 三十番 知花 高直 (同君の前出の質問についての再質問)〔略〕 四三
- 三十番 知花 高直 (同君の前出の質問に関連しての要望発言)〔略〕 四三
- 議長 散会宣告 四三

第六号〔十二月七日（木曜日）〕

○議長 開会宣告

四四

○二十九番 与古田永英

（糖業助成費の用途の改善問題、移民訓練所の充実問題（略）、漆器及び織物の振興と技術指導

機関の充実問題、産業組合の監督の強化問題（略）、物産検査所技手の待遇改善問題（略）、

豚舎の改善と墓の新規築造の禁止に対する県の方針問題、ガソリンの配給の円滑化と台湾米の

移入の円滑化問題（略））

四四

○二十九番 与古田永英

（同君の前出の質問についての再質問）〔略〕

四四

○二十一番 前里 秀栄

（那覇橋の繫船料徴収の実現問題（略）、電気事業の県営問題（略）、振興費の県費への計上に

よる県会での審議の実現問題、町村における選挙の公正等県による町村監督の強化並びに産業

団体に対する県による監督の強化問題、済生病院の拡充問題（略）、県立診療所の増設問題

（略）、健康保険組合医療機関の充実並びに健康保険組合の運営の現況問題（略）、物資不足下

における改良便所の普及の強制問題（略）、首里在の工業学校の那覇近郊への移転問題（略））

五四

○二十一番 前里 秀栄

（同君の前出の質問に関連しての要望発言）〔略〕

五九

○二十番 高安 高俊

（鉄材、セメント、米等諸物資の配給の公平実施問題、生豚相場の統制の実施問題（略）、軍需

品として納入するため国策として食用が禁止されている豚皮の献納奨励と自家用屠殺肉の市場

への出荷禁止の徹底問題、法人、任意の両製樽組合の対立闘争に対する県の調整斡旋問題（略）、

沖縄航路商船会社の横暴の是正問題、県内離島航路の県営化並びに第八名護丸に対する航路航

航の許可問題（略）、島尻郡某小学校長の部下教員に対する横暴問題（略）、中等学校の入学試

験の廃止問題（略）、具志川村島島の児童に対する教育の方法問題（略）、県産陶器の県民によ

る使用の奨励問題（略）、燃料及び灯火用のガス事業の実現問題（略）、商工会議所への補助金

の削減問題（略）、県庁舎の改築問題）

五九

○議長 散会宣告

九

六六

第七号〔十二月八日（金曜日）〕

○議長 開会宣告……………

○十三番 宮城 真治

（山村発展のための国有林の払下げ問題、泡盛醸造の発展のための指導奨励問題、国民精神の高揚と敬神思想涵養のための御嶽、拝所の調査の実施問題、仲尾次、渡久地港線及び湧川、渡久地港線の県道編入問題（略））……………

○十二番 上間徳之助

（本県産黒糖五十万挺の全国購買組合連合会及び全国販売組合連合会による取扱いとそれに反発する糖商との相廻並びにそれとの関連における産業組合の機能發揮問題（略）、漁業用石油の配給の円滑化問題（略）、煙漁餌の確保並びに沿岸海産資源の増産等による水産業の振興問題（略）、漁業組合への技術員の設置問題（略）、水産教育の振興問題（略）、沖縄から南洋への直行便の実現問題、予算の適切なる運用問題（略）、第八名護丸の航路航航の許可問題（略））……………

○議長 諸般の報告（さきに発信した電報に対する返信の件）……………

○七番 大城 弘栄

（馬の他府県への移出奨励問題、県による肉用牛素牛の共同斡旋及び運賃の低減問題、畜産資金の増額問題、県内で補助牛から生れた子牛の補助牛としての取扱問題、乳牛に対する畜産資金の貸付けの適用問題、大阪騎旋所への畜産技術斡旋員の配置問題、豚のう虫寄生豚の公費買上げによる殺処分問題、豚、乳用山羊の改良問題、養鶏振興を図るためのカーキーキャンベル種の繁殖問題、競馬場設置に対する県の助力問題）……………

○注 以下同君の再質問が五回あり。（略）……………

○十一番 柴田 米三（七番大城弘栄の質問に関連しての質問）……………

○十一番 柴田 米三（同右）……………

○七番 大城 弘栄（同君の前出の質問についての再質問）……………

○議長 散会宣告……………

第八号〔十二月九日（土曜日）〕

○議長 開会宣告……………八四

○十一番 柴田 米三 (県内からの資金流出を防ぐ策としての安価な外米の輸入問題(略)、南風見の開墾問題(略)、

八重山における商船会社の積荷の拒絶問題、定期船の八重山への航行回数増加問題(略))……………八四

○十一番 柴田 米三 (同君の前出の質問に関連しての要望発言)(略)……………八七

○十六番 青木 雅英 (十一番柴田米三の質問に関連しての質問)(略)……………八七

○二十七番 仲本 為美 (県による「暴利取締令」の誤った解釈運用から生じた物資の供給不足問題、現行の沖縄製糖に

交付されている搬入奨励金の県及び蔗作民による運用への改訂問題、砂糖原料の搬入に際して

の製糖会社と蔗作民の権利義務の平等の実現問題、共同製糖場に対する搬入割当条件の撤廃問

題)……………八七

○二十七番 仲本 為美 (執行部答弁に対する反論)(略)……………九六

○十六番 青木 雅英 (糖業助成費の交付のあり方及び同助成費の従来より異なった使途の実現問題)……………九六

○議長 散会宣告……………九九

第九号(十二月十一日(月曜日))

○議長 開会宣告……………九九

○二十三番 西原 雅一 (県民体位の向上という見地からの離乳期後の育児法の指導、顧子防の徹底、社会衛生機関の充

実等に対する県の対処問題、八重山のマラリア有病地の開墾前後における衛生施設の設置状況

問題、教員、警官等の県外への流出防止のための待遇の改善問題)(略)……………九九

○十五番 徳原 義松 (統制物資の配給の円滑化問題、県職員による地方での住民を対象とする集会を開く際における

県庁内の横の連絡の統一問題、南洋への本県からの直航船の就航問題、「海外及び南洋渡航者

取扱営業取締規則」の改正による既存移民取扱業者の営業の圧迫問題)(略)……………九九

○注 以下同君の再質問が二回あり。(略)……………九九

○八番 宮平 光清 (十五番徳原義松の質問に関連しての質問)(略)……………九九

○八番 宮平 光清 (同右) [略]……………九九

○十二番 上間徳之助 (南洋移民の渡航途中の鹿児島、門司、横浜の旅館での待遇問題)……………〇〇

○十五番 徳原 義松 (同君の前出の質問に関連しての要望発言) [略]……………〇〇

○決算委員の選挙 [略]……………〇一

○二十一番 前里 秀栄 (「海外及び南洋渡航者取扱営業取締規則」の海外協会への適用の可否問題) [略]……………〇一

○二十一番 前里 秀栄 (同君の前出の質問についての再質問) [略]……………〇一

○十一番 柴田 米三 (議事進行の発言) [略]……………〇一

○議長 散会宣言……………〇一

第十号 (十二月十二日 (火曜日))

○議長 開会宣言……………〇二

○淵上知事の昭和十五年度振興事業費予算案内定の経過並びに振興事業概要の報告……………〇二

○十二番 上間徳之助 (振興費予算の獲得に対する知事等への謝意表明と振興計画再検討の際の希望の表明) [略]……………〇五

○六番 浜川 昌俊 (県会議員の満洲視察等海外への派遣問題) [略]……………〇六

○六番 浜川 昌俊 (同君の前出の質問についての再質問) [略]……………〇六

○十四番 山城 東栄 (視学の旅費の増額問題、小学校農業専科教員の検定資格の緩和問題) [略]……………〇七

○十四番 山城 東栄 (同君の前出の質問に関連しての要望発言) [略]……………〇七

○二十一番 前里 秀栄 (県職員、県会又は参事会における答弁のあり方問題 (略)、振興費以外の国費の使途問題 (略)、日本製糖会社にすべてが左右されている大東島の自治制の発足問題)……………〇七

○二十一番 前里 秀栄 (同君の前出の質問についての再質問) [略]……………〇八

○六番 浜川 昌俊 (御真影奉戴のための視学等の旅費の確保問題) [略]……………〇八

○六番 浜川 昌俊 (青年団が献殷のため上京する際の県からの助力問題) [略]……………〇八

○六番 浜川 昌俊 (同君の前出の質問についての再質問) [略]……………〇八

- 六番 浜川 昌俊 (那覇署の留置場の改善問題) [略] 一〇八
 - 三十番 知花 高直 (名護署の改築問題) [略] 一〇八
 - 二十番 高安 高俊 (警察事務のスピードアップ問題) [略] 一〇八
 - 十二番 上間徳之助 (今後の各警察署の改築計画問題) [略] 一〇八
 - 二十四番 比嘉幸太郎 (経済警察の活動の強化問題) [略]、統制令の適用が除外されている生豚と統制令の適用を受け
ている豚肉の価格の矛盾の解消問題) 一〇八
 - 八番 宮平 光清 (商人の売り惜しみに対する経済警察の取締りの強化問題) [略] 一〇
 - 十六番 青木 雅英 (経済警察及び経済部の事務調整の不十分から来る物資枯渇に対する対処問題、円滑なる経済活
動の維持と第一線経済警察官の活動との調和問題、各署への消耗品の適正なる分配問題、警察
への投書に対する対応問題) [略] 一〇
 - 二十一番 前里 秀栄 (闇取引の取締り問題) [略] 一一
 - 注 以下同君の再質問が二回あり。 [略] 一一
 - 八番 宮平 光清 (選挙の取締り問題) [略] 一一
 - 八番 宮平 光清 (同君の前出の質問に関連しての要望発言) [略] 一一
 - 十六番 青木 雅英 (砂糖の販売過程における統制令の適用時期問題、警防団の統後の固めとしての育成問題、駐在
巡査の地域自治体との積極的な連携問題) [略] 一一
 - 二十一番 前里 秀栄 (統制令の適用問題) [略] 一一
 - 議長 散会宣告 一一
- 第十一号 (十二月十三日 (水曜日))
- 議長 開会宣告 一一
 - 二十一番 前里 秀栄 (小田事件の早期解決問題、県が大株主である興銀の所有家屋の家賃の早期取立て問題) [略] 一一
 - 九番 上原 義弘 (砂糖を先物取引した場合の統制令違反の可否問題) [略] 一一

○九番 上原 義弘 (同君の前出の質問についての再質問) [略] 一一二

○二十一番 前里 秀榮 (経済警察による売り惜しみ商人の在庫品一斉調査の実施問題) [略] 一一二

○三十番 知花 高直 (県道の修繕と道路愛護奨励費の使途問題) [略] 一一三

○三十番 知花 高直 (同君の前出の質問に関連しての要望発言) [略] 一一三

○十九番 瑞慶覧朝蒲 (県鉄の貨車の早期購入問題、県道の修繕問題、県鉄の切符売出し時間の繰上げ問題) [略] 一一三

○二十四番 比嘉幸太郎 (製糖期における県鉄の定時運行問題) [略] 一一三

○二十四番 比嘉幸太郎 (同君の前出の質問についての再質問) [略] 一一四

○十六番 青木 雅英 (湊水港の築港改修の遅延問題、測量費の使途問題、石垣、川平線の復旧問題、離島航路の県道並みの補助問題) [略] 一一四

○注 以下同君の再質問が二回あり。 [略] 一一四

○二十二番 新垣 登太 (朝夕のラッシュニ時における県鉄の増発問題) 一一四

○八番 宮平 光清 (道路愛護費の増額問題 (略)、県鉄の定時運行問題、県鉄のダイヤ改正と朝夕のラッシュニ対策問題、振興計画で計画されている県鉄の延長の実施問題) 一一四

○八番 宮平 光清 (同君の前出の質問に関連しての要望発言) [略] 一一七

○二十八番 伊佐 常喜 (県道の修繕問題) [略] 一一七

○二十八番 伊佐 常喜 (同君の前出の質問についての再質問) [略] 一一七

○六番 浜川 昌俊 (宜野湾街道松並木の管理問題) [略] 一一七

○二十一番 前里 秀榮 (久松線の県道編入に関する要望発言) [略] 一一八

○議長 散会宣言 一一八

第十二号 (十二月十六日 (土曜日))

○議長 開会宣言 一一八

○十九番 瑞慶覧朝蒲 (女子工芸学校の充実問題) [略] 一二二

- 十九番 瑞慶寛朝滿 (同君の前出の質問に関連しての要望発言) [略]……………二二二
- 十七番 真栄城守行 (女学校、農林学校、師範学校の学級増加問題) [略]……………二二二
- 注 以下同君の再質問が七回あり。 [略]……………二二二
- 十七番 真栄城守行 (昭和十五年度から小学校教員俸給が県費負担に移行するに際し教員の待遇改善の実施問題)……………二二二
- 十七番 真栄城守行 (同君の前出の質問についての再質問)……………二二三
- 十七番 真栄城守行 (工業学校の移転改築問題) [略]……………二二四
- 注 以下同君の再質問が二回あり。 [略]……………二二四
- 十七番 真栄城守行 (同君の前出の質問に関連しての要望発言) [略]……………二二四
- 六番 浜川 昌俊 昌俊 (教育費の執行残とその年度内の有効使用問題、校舍建築に当たつての採光通風の配慮問題、実業学校卒業生の師範学校二部への進学問題、他府県への出向教員の優遇措置問題、他府県転出の教員の帰郷希望者に対する優遇措置問題、県下教員の待遇の均衡化問題、中等学校入学試験令の改正に伴う調査研究問題、社会教育的見地からの県費によるラジオの設置問題、教育予算の編成方法問題) [略]……………二二四
- 二十二番 新垣 登太 (小学校教員の年功加俸の運用問題) [略]……………二二四
- 二十二番 新垣 登太 (同君の前出の質問についての再質問) [略]……………二二四
- 三十番 知花 高直 (県営造物の維持管理問題) [略]……………二二四
- 三十番 知花 高直 (同君の前出の質問に関連しての要望発言) [略]……………二二四
- 十六番 青木 雅英 (各中等学校教員の給与の平均化問題、小学校教員人事異動の際の都市別撤廃の継続問題、新任小学校教員の僻遠地赴任の際の優遇策問題) [略]……………二二四
- 注 以下同君の再質問が二回あり。 [略]……………二二四
- 十六番 青木 雅英 (工業学校の移転問題) [略]……………二二四
- 一番 湧上 慶人 (中等学校の県会傍聴の禁止措置問題、中等学校に進学できない児童に対する勤労しながらの中

等教育の授与問題、中等学校寄宿舎における給食の一食甘諸食奨励問題)……………二四

○一番 湧上 聾人 (同君の前出の質問についての再質問) [略]……………二七

○二十番 高安 高俊 (議事進行の発言) [略]……………二七

○二十番 高安 高俊 (同右) [略]……………二七

○議長 散会宣告……………二七

第十三号 (十二月十八日 (月曜日))

○議長 開会宣告……………二八

○二十番 高安 高俊 (工業学校の移転問題) [略]……………二九

○二十番 高安 高俊 (同君の前出の質問についての再質問) [略]……………二九

○一番 湧上 聾人 (工業学校の移転問題) [略]……………二九

○十六番 青木 雅英 (工業学校の校舎の老朽化状況問題、工業学校建築科卒業生の力量問題、工業学校の移転問題) [略]……………二九

○十六番 青木 雅英 (同君の前出の質問についての再質問) [略]……………二九

○二十三番 西原 雅一 (フィラリア撲滅のための研究の実施問題、模範部落費の削除問題 (略))……………三一

○二十三番 西原 雅一 (同君の前出の質問についての再質問) [略]……………三一

○六番 浜川 昌俊 (県立病院の美化問題、結核予防等の保健運動の実施問題) [略]……………三一

○三十番 知花 高直 (議事進行の発言)……………三二

○十九番 瑞慶覽朝滿 (精神病院の設立問題、横行する精神病者の取締り問題)……………三三

○十六番 青木 雅英 (県立病院の運営問題、県立診療所の運営問題) [略]……………三四

○二十一番 前里 秀栄 (県立診療所の運営に関する要望発言) [略]……………三四

○三十番 知花 高直 (県立診療所の運営問題)……………三四

○一番 湧上 聾人 (無医村対策としての医師の養成問題、公費による農村への共同風呂の設置問題、一銭風呂の認

可問題).....一三五

○十八番 島袋 清八 (肥料の統制制度適用と肥料の農民への円滑なる配給の実施問題、農家が共同製糖工場で製糖する場合に比し沖繩製糖に原料売りする場合の農民の損失の是正問題、会社によるブリックス測定の不正の是正問題).....一四九

○注 以下同君の再質問が四回あり。〔略〕.....一五三

○十八番 島袋 清八 (同君の前出の質問に関連しての要望発言) 〔略〕.....一五三

○二十二番 新垣 登太 (砂糖の品質の向上問題、物産検査職員の出張検査のための旅費の確保問題、共同製糖工場の効率的経営のための指導機関の設置問題) 〔略〕.....一五三

○七番 大城 弘榮 (種畜場費の増額問題、豚肉の統制価格の引上げ問題、砂糖の販売を系統機関を通さない産業組合に対する連合会による肥料不売措置の是正問題) 〔略〕.....一五三

○三十番 知花 高直 (商業組合及び産業組合の肥料配給の実績と遠隔農村に対する肥料配給の対処問題) 〔略〕.....一五三

○九番 上原 義弘 (病害虫駆除費の使途問題、副業奨励費の削減問題) 〔略〕.....一五三

○一番 湧上 肇人 (知事の八重山開発方針の変更問題、商工会議所に対する補助の削除問題) 〔略〕.....一五四

○六番 浜川 昌俊 (漁業の振興問題) 〔略〕.....一五四

○二十一番 前里 秀榮 (若い戦争未亡人の処置問題).....一六八

○十七番 真栄城守行 (知事提出議案につき就会を省略して確定議に付してもらいたいとの動議提出).....一六九

○議長 同動議採決——可決.....一六九

○議長 散会宣告.....一六九

第十四号 (十二月十九日 (火曜日)).....一六九

○議長 開会宣告.....一六九

○議長 昨日動議に基づいて知事提出議案の採決を行ったが、同採決が会議規則に照らして適切でないので同採決を取消し、改めて全議案の第一読会を開きたいと諮り決せられる。.....一六九

- 十六番 青木 雅英 (知事提出議案につき読会を省略し確定議に付してもらいたいとの動議提出)……………一七二
- 議長 同動議採決——可決……………一七二
- 二十一番 前里 秀榮 (議事進行の発言)……………一七二
- 七番 大城 弘榮 (警察費、衛生病院費歳入歳出並びにこれに関連する特別会計及び他の部門に属せざる各歳入歳出決算委員長報告)……………一七三
- 十九番 瑞慶覧朝滿 (教育費、社会事業費関係歳入歳出並びにこれに関連する特別会計決算委員長報告)……………一七三
- 十二番 上問徳之助 (勸業費歳入歳出並びにこれに関連する特別会計決算委員長報告)……………一七三
- 二十八番 伊佐 常喜 (土木費、港灣費及び鉄道予算歳入歳出並びにこれに関連する特別会計決算委員長報告)……………一七四
- 議長 各決算採決——承認……………一七四
- 議長 発議第一号県会の権限に属する事項を参事会に委任する件を上程……………一七四
- 議長 同議案採決——可決……………一七五
- 議長 散会宣告……………一七五
- 閉会式……………一七五

○第六十回通常沖繩県会議事録

〔 自 昭和十五年十一月二十二日
至 昭和十五年十二月十二日 〕

第六十回通常沖繩県会議事速記録目次……………

一七九

第一号〔十一月二十二日(金曜日)〕

○開会式……………

一八〇

- 出欠議員（注）以下次号からは省略……………一八〇
 - 議長 開会宣告……………一八〇
 - 議長 議事録署名人の指名……………一八一
 - 議長 諸般の報告……………一八一
 - 議長 皇軍に対し慰問の電報を発したいと語り決せらる。……………一八二
 - 議長 同電文発表……………一八二
 - 議長 同電文採決——可決……………一八二
 - 議長 同電文採決——可決……………一八二
 - 議長 大政翼賛に関し、県会の宣誓をしたいと語り決せらる。……………一八二
 - 議長 宣誓文の起草委員の指名を議長に一任されたいと語り決せらる。……………一八二
 - 議長 起草委員指名……………一八三
 - 三番 屋比久孟徳（宣誓文を朗読）……………一八三
 - 議長 同宣誓文採決——可決——（宣誓）……………一八三
 - 議長 散会宣告……………一八三
- 第二号〔十一月三十日（土曜日）〕
- 議長 開会宣告……………一八四
 - 淵上知事 皇室に関する報告……………一八四
 - 淵上知事の昭和十六年度予算説明……………一八四
 - 議長 散会宣告……………一九四
- 第三号〔十二月二日（月曜日）〕
- 議長 開会宣告……………一九五
 - 番外一番 玉置書記官 参与員三人を紹介……………一九五
 - 議長 諸般の報告（参与員連任の件）……………一九五

○十六番 青木 雅英

(近衛総裁の主導する新体制に関し樂觀、不安兩様の考え方を持つ県民に対する県による同体制の具体的実践方法の明示問題、官僚の心構え不足からくる米以外の物資の確保の不努力並びに配給の不円滑等に対する対処問題、近隣府県で組織する各府県ブロックによる特定物資の県外移出禁止措置とそれが本県に及ぼす影響問題、農村からの青壮年労働力の本土への流出による労働力不足とそれが県内生産拡充に及ぼす影響問題)……………一九五

○十六番 青木 雅英

(同君の前出の質問についての再質問)〔略〕……………二〇二

○七番 大城 弘栄

(本県における純粋パークシャー種普及の困難から本県特種の改良種実現のための予算措置問題、移出牛の県による検査の実施と県内における繁殖牛確保のための移出の統制問題、牛の生体のままの移出における船腹確保の限界から加工品としての移出方法の実現問題、牛の移出の際における牛馬商を含めた統制体制の確立問題、豆科植物等蛋白質を含む家畜飼料の生産の拡大問題、本県への皮革工場の設置問題、箱入糖の黒糖もしくは菓子としての判定問題(略)、島尻部における道路の「道路愛護デー」活用による効果的修繕の実施問題(略)、馬の鍛錬競技場の実現問題)……………二〇二

○七番 大城 弘栄

(低廉な生豚の統制価格が豚の生産拡大に及ぼす影響問題、甘蔗汁からの泡盛の製造の実現問題)……………二〇五

○議長 散会宣告……………二〇六

第四号(十二月三日(火曜日))

○議長 開会宣告……………二〇七

○三十番 知花 高直

(知事の子算説明中にある二中、三中、一高女の学級増の具体案問題、学級増加がなされる農林学校における新入学生からの授業料の増額と今後における中学校の学級増加の際の授業料の増徴問題、他府県に比し専門学校以上の進学者数の劣る本県中学校の学力低下の原因問題、県営鉄道会計中欠損が見込まれている自動車営業の今後における健全化問題、県立診療所勤務医師

に対する国庫補助、県費の増額による待遇の改善問題)……………二〇七

○三十番 知花 高直 (同君の前出の質問についての再質問) [略]……………二二二

○六番 浜川 昌俊 (耕地整理事業における従来の灌漑排水重点実施から土地の交換分合、農道の改修の実施による

同事業の徹底施行問題、県が計画中の開墾地等の小作農夫への譲渡による農業の振興問題、農家に対する耕地における換金用、食糧用、飼料用等の耕地計画の実施、乳用山羊の飼育、溜池の造成等による堅実な農家経営の指導問題、各町村における林野計画樹立による造林の指導と製炭の奨励問題、農村における衛生面に重点を置いた住宅の改善と敷地の有効利用の指導問題、墓の一定箇所への集約による耕地の有効利用問題、農村行事の県一円的整理統一と迷信の打破問題、農村への健全なる娯楽の普及問題、農村への農機具、石油等の資材の円滑なる配給の実施問題、本県での七分揚米や麦入米の普及問題、自家消費用砂糖の正確記憶による脱税の未然防止の指導問題、農村更生、生活改善のための各種品評会、展覧会等の開催並びに農村更生、生活改善の促進機関としての配置教員及び駐在技手の活用問題、従来県が農村に助成もしくは奨励指導して行った行事や施設等の成果の点検問題)……………二二二

○二十九番 与古田永英 (生産費を大幅に割っている黒糖の公定価格の値上げに対する県の方針問題、共同製糖場に簡易

菓子製造所を設置しての黒糖加工による菓子製造の奨励問題、本県に設置が決定された国立移民訓練所の内容問題、南進政策途上のわが国において軍事上、商業上重要な地位を占めるに至った那覇港の有効利用を図る上からの港外への二千メートル突堤の築造問題、津堅、久高、伊計、宮城、粟国、渡名喜等の小離島航路に対する振興費からの航路補助の実現問題、地方税制の改正に基づく市町村財政の赤字移行に対する救済の実現問題)……………二二二

○二十九番 与古田永英 (同君の前出の質問に関連しての要望発言) [略]……………二二二

○十六番 青木 雅英 (黒糖を加工して菓子を製造する場合に派生する税法等との関係の解明問題、従来振興費から航

路補助を受けていた離島航路の今後における補助のあり方問題) [略]……………二二九

○議長 散会宣告……………

第五号〔十二月四日（水曜日）〕

○議長 開会宣告……………

○十三番 宮城 真治……………

〔米年度予算で企画されている神道講習、大政翼賛講習における神道の本質たる宗教的信念の涵養を重点に置いた講習の実施と両講習における神道に熱烈なる信仰を持つ良講師の配置問題、敬神思想の普及と新体制信念の涵養を図るための神社の古い形式である御嶽、拜所の調査研究の実施問題、多数教員の台湾、朝鮮、満州への転出とその対応策としての男女師範学校収容人員の増加、短期講習会の実施による有資格教員の養成、教員検定試験の年二回の実施及び教員の待遇改善による人材の確保問題〕……………

○十三番 宮城 真治……………

〔同君の前出の質問に関連しての要望発言〕……………

○二十一番 前里 秀栄……………

〔自由主義思想の下に生活してきた現世代の者の新体制という全体主義思想下に移行するに当たっての心構え並びに今後活動範囲の広がる官僚の官僚独善防止に対する所見問題、新体制に適合しない県令の改廃と旧体制において選出された長及び議員の新体制に向けての再選挙等新制度に対する方針問題、波之上神宮の神域に隣接する辻遊廓の他への移転、縮小並びに辻遊廓の制度の改革問題、宮古におけるウリミバエ駆除の成功による瓜類移出の全面解禁問題、各町村への県立診療所の設置と町村医の県立診療所昇格による県下医療体制の確立問題、宮古への済生会病院の設置問題（略）、指導階級に多いとされる園取引きの取締り問題、平良町産業組合の内紛とそれに対する県の対応問題（略）、本県糖業の全分蜜主義への実現問題（略）……………

○二十一番 前里 秀栄……………

〔同君の前出の質問についての再質問〕……………

○十五番 徳原 義松……………

〔支那事変以後における各国の日本移民禁止措置に対する対応問題、県による市町村長を通じての南洋移民に対する帰郷勧告と那覇職業紹介所が最近行った南洋移民募集の矛盾した移民行政のあり方問題、南洋移民の現地賃銀よりもさらに低い南北両大東日本製糖会社入夫の労働賃銀……………

のあり方問題、県による南洋への移民の抑制策と南洋移民の船賃、汽車賃の半額割引きに対する不公平取扱問題、海外協会業務の旅行業者との競合問題、海外協会の本来の業務である移民教化の手抜きと同協会の旅館業者との結託による手数料稼ぎ問題、地方税制改正による市町村への分与税の減少と時局下増員を必要とする市町村吏員の国庫から県に交付される資金による対応問題(略)、中城村及び勝連村の既設県道から両村役場までの道路の県道としての認定問題(略)……………二四二

○注 以下同君の再質問が二回あり。〔略〕……………二四九

○十五番 徳原 義松 (同君の前出の質問に関連しての要望発言)〔略〕……………二四九

○一番 湧上 豊人 (設置場所を首里城内とする高等学校の誘致問題、自作農資金の活用による八重山の開発問題、伊礼代議士が行った沖繩振興計画推進の妨害に対する指弾と県政の浄化に関する意見の開陳)……………二四九

○予算分科委員の選挙 〔略〕……………二五八

○決算委員の選挙 〔略〕……………二五八

○議長 散会宣告……………二五八

第六号〔十二月六日(金曜日)〕

○議長 開会宣告……………二五九

○議長 一昨日の会議で予算分科委員会を設置したが、議事法規上まず提出された議案の第一読会を開き、しかる後に委員会を設置して議案を付託すべきであるので改めて提出議案全部の第一読会を開く旨宣告……………二五九

○議長 改めて各予算分科委員会委員の指名とそれぞれの分科委員会に付託する議案を語り決せらる。……………二八六

○議長 散会宣告……………二八六

第七号〔十二月九日(月曜日)〕

○議長 開会宣告 (副議長屋比久五徳が議長の職務を行う)……………二八六

○議長 本日は本会議を開き追加議案の説明を聴く予定になっていたが第一中等学校の六十周年記念式典に出席するため……………二八六

本日はこれで散会したいと宣告……………

○議長 散会宣告……………二八六

第八号〔十二月十一日（水曜日）〕

○議長 開会宣告……………二八七

○議長 諸般の報告（追加議案の件）……………二八七

○十一番 柴田 米三（議事進行の発言）……………二八七

○瀬上知事 昭和十六年度の振興事業費予算案内定の経過の報告……………二八七

○瀬上知事 追加議案の説明……………二九〇

○十六番 青木 雅英（議事進行の発言）……………二九〇

○議長 散会宣告……………二九一

第九号〔十二月十二日（木曜日）〕

○議長 開会宣告……………二九一

○十三番 宮城 真治（第一分科委員長報告）……………二九三

○十一番 柴田 米三（第二分科委員長報告）……………二九三

○十九番 瑞慶覧朝蒲（第三分科委員長報告）……………二九三

○三番 屋比久孟徳（第四分科委員長報告）……………二九三

○議長 追加議案を除く全議案採決——可決……………二九三

○議長 追加議案を上程……………二九三

○二十番 高安 高俊（追加議案に対する質問）〔略〕……………二九四

○一番 湧上 豊人（追加議案に対する要望発言）〔略〕……………二九四

○十一番 柴田 米三（追加議案に対する質問）〔略〕……………二九四

○二十一番 前里 秀栄（追加議案に対する要望発言）〔略〕……………二九四

○十六番	青木 雅英 (議事進行の発言) [略]	一九四
○十六番	青木 雅英 (説会を省略して確定議に付されたいとの動議提出)	一九四
○議長	同動議採決——可決——(追加議案可決)	一九四
○十三番	宮城 真治 (第一分科決算委員長報告)	一九五
○十一番	柴田 米三 (第二分科決算委員長報告)	一九五
○十九番	瑞慶覧朝浦 (第三分科決算委員長報告)	一九五
○三番	屋比久孟徳 (第四分科決算委員長報告)	一九五
○議長	各決算採決——承認——	一九五
○糸満漁港修築に關する意見書	一九五
○議長	先刻追加議案を除く全議案を可決したが、議案の採決は第二、第三説会を経て採決すべきものであり、先刻の採決は議事法規に抵触しているので、改めて上程すると宣告	一九六
○十六番	青木 雅英 (説会省略の上確定議に付されたいとの動議提出)	一九八
○議長	同動議採決——可決——(追加議案を除く全議案可決)	一九八
○議長	散会宣告	一九八
○閉会式	一九八

○第六十二回通常沖縄県会議事録

自 昭和十六年十一月二十日
至 昭和十六年十二月九日

第一号〔十一月二十日（木曜日）〕

○開会式……………三〇二

○出欠議員（注 以下次号からは省略）……………三〇二

○議長 開会宣告（副議長屋比久孟徳が議長の職務を行う。）……………三〇三

○議長 議事録署名人の指名……………三〇三

○議長 諸般の報告……………三〇三

○議長 皇軍に対し慰問の電報を発することとし、電文案については書記をして朗読せしめる旨の宣告……………三〇四

○議長 同案文採決——可決……………三〇五

○二十番 山田 親徳（大政翼賛に関し県会の宣誓を行うこととし、宣誓の案文は次のとおりとする）ことの動議を提出、かつ案文を朗読……………三〇五

○議長 同案文採決——可決——（宣誓）……………三〇五

○議長 散会宣告……………三〇五

第二号〔十二月一日（月曜日）〕

○議長 開会宣告……………三〇六

○早川知事 皇室に関する報告……………三〇六

○十番 糸敷 昌保（時局は緊迫し内外の情勢が複雑を極めている今日、政府激励の決議をしたいとの動議提出）……………三〇六

○議長 同動議採決——可決……………三〇六

○議長 起草委員指名……………三〇七

○三番 屋比久孟徳（決議案朗読）……………三〇七

○議長 同決議案採決——可決……………三〇七

○早川知事の昭和十七年度予算説明……………三〇七

○議長 散会宣告……………三一九

第三号〔十二月二日（火曜日）〕

○議長 開会宣告

三一九

○三十番 知花 高直

（八重山中学校新設に伴う既設の八重山農学校の充実問題、既設各中等学校の学級増設並びに県立農林学校の整備拡充及び農林学校の新設問題、木材統制下における製材業者の統合とそれが砂糖樽皮の供給に及ぼす影響問題）

三一九

○三十番 知花 高直

（同君の前出の質問についての再質問）

三二六

○三十番 知花 高直

（同君の前出の質問に関連しての要望発言）〔略〕

三二七

○十六番 青木 雅英

（農家経営基準反別の設定とその実施によって生じる剰余労力の国策線上への送り出し問題、国際情勢の悪化により敵性国家から帰郷した漁民の県内漁業等への受入れ問題、時局下資材労力不足に悩む漁業者に対する整理統合等の指導問題、臨戦態勢下整理統合をやむなくされている中小工業者に対する施策問題、本県から台湾までの航路の命令航路としての延長問題、定期航路のため空船舶のままでも就航せざるを得なくなっている船舶の不定期満載時就航への切替え問題、移民県としての実績を活用した南方進出基地の建設と敵性国家から帰郷した漁民の彼地における権益の擁護問題、東亜共栄圏確立後の自由交易に備えての那覇港の拡張問題、官吏の短期転任からくる弊害の改革問題）

三二七

○注 以下同君の再質問が二回あり。〔略〕

三三五

○二十一番 前里 秀栄

（質問を行うも速記録からその質問の全部が削除されている。これは議会最終日の本会議において、本人からその削除等を議長及び議事録署名人に委任するとの申し出があったことに基づいてなされたものである。）

三三五

○議長 散会宣告

三三五

第四号〔十二月三日（水曜日）〕

○議長 開会宣告

二二七

三三六

○六番 浜川 昌俊

二八

(農村における青年数の半減に対応するための青少年に対する栄養の改善及び身心の鍛練の実施問題、労力不足の対策としての牛馬耕用具の増配と牛馬耕の普及並びに高賃銀の取締りによる労力の移動の抑制問題、石油不足による灯火材料の確保が副業に及ぼす影響と代替灯火材料の案出問題、娯楽機関としての紙芝居の普及問題、農村に対するラジオの普及問題、塩の自給自足の努力と他県から移入する場合の輸送手段の確保問題、離島における生産品収容のための集積倉庫の建設と離島への船腹の確保問題、民間における諸行事の統一及び旧正の廃止問題)……………三三六

○二十九番 与古田永英

(新規予算費目として計上された食糧増産関係予算の内容問題、食事に對する崇敬の念及び節食の慣習の涵養問題、興亜奉公日を節食鍛練日とし、神社仏閣の掃除等の奉仕による青少年団の育成問題、振興計画で計画されている鉄道建設の実現に向けた政府との折衝の経過問題、他府県における米に等しい本県の砂糖に對する米同様様の奨励金の交付並びに新東亜建設後の砂糖の過剩対策としての黒糖からの菓子製造の研究問題)……………三四三

○注 以下同君の再質問が二回あり、その中振興計画で計画されている鉄道の延長問題以外の部分は(略)……………三五〇

○二十九番 与古田永英

(同君の前出の質問に關連しての要望発言)〔略〕……………三五一

○二十七番 仲本 為美

(砂糖製造用燃料の石灰の不足に對する対処策問題、県による甘藷の種類の統制問題、県による甘藷の畝立植の画一的指導問題、真嘉比の水芋田の県による稲作への切替え指導問題(略)、道路の維持管理の各町村に補助金を交付して行方方法への切替え問題(略)、万一の際における諸粕、澱粉の貯蔵による食糧難の対応問題)……………三一一

○二十番 山田 親純

(県民に對する防空意識の徹底及び防空資材の円滑なる供給問題、万一に備えての移入食糧の備蓄問題、社会教育の徹底を図るための各町村への社会教育主事の配置問題、中小商工業者の整理統合における本県の実情に適合したところの配慮問題)……………三五五

○七番 大城 弘栄

(豚の統制価格における生産者手取り分の引上げ問題、豚の集荷の系統機関經由方法の実現問題、豚疫の絶対的予防のための年二回の予防注射の実施問題、種畜場の拡張問題、肥料用とし

ての家畜の骨の県外移出禁止と骨粉肥料の県内での生産問題、種馬所の設置と競馬場の開設問題、乳牛の増殖による酪農の振興問題、農地管理令との関係における耕地での蛋白飼料の栽培の奨励問題、獣医手等畜産関係指導者の養成のための学校の設置問題、廃草の集荷と製造機関の分離問題（略）……………三六三

○二十九番 与古田水英（畜産問題についての要望発言）〔略〕……………三六九

○議長 散会宣言……………三七〇

第五号〔十二月四日（木曜日）〕

○議長 開会宣言……………三七〇

○注 以下七番大城弘栄君の前日の質問についての再質問が三回あり。〔略〕……………三七〇

○十番 糸敷 昌保（時局下託児所設置の必要性及び県下における託児所の現況並びに学校給食の現況問題、国費支弁職員に比べ恵まれない県費支弁職員の待遇改善問題、久茂地川の渡渉問題）……………三七〇

○一番 湧上 馨人（八重山の築港の石垣港から名蔵湾への変更問題、瀬上前知事の沖糖による石垣島の開発案の振興計画による開発への変更問題、石垣島及び西表南風見地区の早期開墾のための挺身隊の派遣問題、西表国有林の払下げによる県営林業の実施とその収益による教育を初めとする諸事業の実施問題、功労のあった県職員の表彰問題）……………三七七

○十九番 瑞慶覧朝蒲（農林学校の設備の充実並びに同校寄宿舎等に対する灯火用石油の増配問題（略）、文部省方針の青年学校教員養成に対する県の対応問題（略）、振興計画で計画されている鉄道の延長に対する県の対応問題）……………三八六

○二十二番 新垣 登太（農業試験場における甘藷の畝立植試験結果の不成績とこれが民間に及ぼす影響問題、薄給教職員の特遇改善問題、男女両師範学校附属国民学校訓導の特遇改善問題、供出命令によって供出した牛の代金の農民に対する支払いの遅延問題、肉の配給方法の改善並びに生活物資の買いだめ、売り惜しみの取締り問題、甘藷が豊富に生産される本県における出荷、配給統制の是非問

題、時局下行事集会の増加とこれが増産に及ぼす影響並びに行事集会の整理統合問題)……………三八七

○二十二番 新垣 登太 (同君の前出の質問についての再質問)〔略〕……………三九四

○十六番 青木 雅英 (甘藷の品種、耕種標準等の統制を規定している根拠法令問題)〔略〕……………三九四

○十六番 青木 雅英 (本県の風土に適合した甘藷の栽培問題、生豚の価格の決定方法問題)〔略〕……………三九四

○十六番 青木 雅英 (宮古で供給過剰になった鮮魚の那覇への運搬問題)〔略〕……………三九四

○二十五番 大城 元長 (女子中学校の充実問題、工業学校における木材工芸科及び漆工科の廃止による応用化学科及び

機械科の新設並びに学生定数の増員及び修業年限の延長問題、女子工芸学校の学生定数の増員

並びに施設の充実問題、女子青年学校振興のための女子青年学校教員養成所の設置問題、国民

学校教員の優遇問題、県視学の増員問題、本県への高等学校の設置問題、大阪、神奈川、南洋

等県民が多数移住している地域での社会教育職員を派遣しての標準語、国民礼法の指導問題、

標準語の指導問題、県立図書館の拡張問題)……………三九四

○二十五番 大城 元長 (同君の前出の質問に関連しての要望発言)〔略〕……………四〇六

○十一番 柴田 米三 (八重山中学の創設と将来における八重山女子中学の創設問題、本県産米に対する他府県同様の

奨励金の交付問題、県民の体位向上のための蠅虫等の駆除とブラタス島における海人草の採取

問題、物資の配給方法の改善問題)……………四〇六

○議長 知事提出議案を第一説会上程、分科委員会を設置するとともに各分科委員会の所管する予算の項目、議案名を

報告……………四一〇

○注 各分科委員名及び所管議案等……………四四二

○決算委員の選挙〔略〕……………四四二

○議長 散会宣告……………四四二

第六号 (十二月九日 (火曜日))……………四四三

○議長 開会宣告……………四四三

- 早川知事 昨八日、米英兩國に対し宣戦の詔勅が渙発されたことに対しての知事の所見の発表……………四四三
- 議長 対米英開戦に対し県民の決意を決議で表明したいと語り決せらる。……………四四四
- 議長 決議案文発表……………四四四
- 議長 同決議案採決——可決……………四四四
- 議長 帝國陸海軍に対し感謝の電報を発することとし、電文は議長に一任されたいと語り決せらる。……………四四四
- 議長 去る十二月二日の二十一番前里秀榮の質問中随分不穩当の箇所があり、同君からその削除訂正を議長及び議事録署名人に一任したい旨の申し出があるが、そのように取り計らってよいかと語り決せらる。……………四四五
- 議長 議事録署名人と協議の結果同君の質問はこれを全部削除する旨発表……………四四五
- 十三番 宮城 真治 (第一分科委員長報告)……………四四七
- 十六番 青木 雅英 (第二分科委員長報告)……………四四七
- 十九番 瑞慶覽朝蒲 (第三分科委員長報告)……………四四七
- 二十三番 西原 雅一 (第四分科委員長報告)……………四四七
- 三十番 知花 高直 (説会を省略して確定議に付されたいとの動議提出)……………四四七
- 議長 同動議採決——可決——(全議案可決)……………四四八
- 十三番 宮城 真治 (第一分科決算委員長報告)……………四四八
- 十六番 青木 雅英 (第二分科決算委員長報告)……………四四八
- 十九番 瑞慶覽朝蒲 (第三分科決算委員長報告)……………四四八
- 二十三番 西原 雅一 (第四分科決算委員長報告)……………四四八
- 議長 各決算採決——承認……………四四八
- 議長 諸般の報告(追加議案の件)……………四四八
- 議長 追加議案を上程……………四四九
- 早川知事 追加議案説明……………四五五

- 十六番 青木 雅英 (追加議案に対する質問)……………四五六
- 三十番 知花 高直 (追加議案に対する質問)……………四五七
- 一番 湧上 聾人 (追加議案に対する要望発言)〔略〕……………四五九
- 十六番 青木 雅英 (追加議案につき説会を省略し確定議に付されたいとの動議提出)……………四五九
- 議長 同動議採決——可決——(追加議案可決)……………四五九
- 議長 諸般の報告(都市計画沖繩地方委員会委員補欠選挙の件)……………四五九
- 議長 同委員についてはその指名を議長に一任されたいと語り決せらる。……………四五九
- 議長 同委員に十番糸数昌保を指名……………四五九
- 意見書(沖繩振興計画案中の県鉄延長の実現問題)……………四六〇
- 市町村公共図書館設立助成に関する意見書……………四六一
- 西表島固有林払下げと県営研伐、造林事業に関する意見書……………四六一
- 西表島固有林開発と半学半農教育機関設置に関する意見書……………四六二
- 議長 各意見書採決——可決……………四六二
- 議長 諸般の報告(先に発した電報に対する返電の件)……………四六二
- 議長 散会宣告……………四六三
- 閉会式……………四六三

○第六十四回通常沖繩県会議事録

〔自 昭和十七年十一月二十日
至 昭和十七年十二月十二日〕

第一号〔十一月二十日（金曜日）〕

- 開会式……………四六八
 - 出欠議員（注 以下次号からは省略）……………四六八
 - 議長 開会宣告……………四六九
 - 議長 議事録署名人の指名……………四六九
 - 議長 諸般の報告……………四六九
 - 議長 天機奉伺の電報を発送したいと語り決せらる。……………四七〇
 - 議長 電文案を語り決せらる。……………四七〇
 - 議長 皇軍に対し慰問の電報を発送したいと語り決せらる。……………四七〇
 - 議長 起草委員指名……………四七一
 - 一番 青木 雅英（電文を朗読）……………四七一
 - 議長 電文採決——可決——……………四七一
 - 議長 天業祝賀に関し県会の宣誓をしたと語り決せらる。……………四七一
 - 議長 起草委員指名……………四七二
 - 一番 青木 雅英（宣誓文を朗読）……………四七二
 - 議長 宣誓文採決——可決——（宣誓）……………四七二
 - 議長 散会宣告……………四七二
- 第二号〔十二月一日（火曜日）〕
- 議長 開会宣告……………四七三
 - 早川知事 皇室に関する報告……………四七三
 - 早川知事 地方長官会議に関する報告……………四七四
 - 早川知事の昭和十八年度予算説明……………四七六

○議長 散会宣告……………

四八九

第三号〔十二月二日（水曜日）〕

○議長 開会宣告……………

四八八

○議長 諸般の報告（追加議案の件）……………

四八九

○十三番 比嘉 永元（製糖工場の改善問題、農民に対する合理的施肥の指導問題、家畜飼料の合理的配合の県試験場

四八九

○十一番 新垣 金造

（一人当たり軍事保護費の引上げ並びに学校長と出征勇士の妻である部下女教員との不義等の銃

後問題、青年学校の強化問題、青年学校教員の俸給、手当等の国庫支弁問題、農民の経済生活

の実態に基づく諸施策の樹立問題、鯉漁、鮪漁等に対する燃料の特配問題、鯉節検査の県営移

行に伴う水産会職員の見遇問題、県漁連による南方出漁者送り出しに伴う補助問題、水産試験

場試験費の減額問題、水難救済会の育成問題、十年前本県にばらまかれた水産振興資金の返済

困難者に対する猶予問題、畜産の計画生産、計画供出、共同施設の合理化及び共同屠殺手続の

簡易化問題、官吏の待遇のよい統制会社への転出の抑制問題、農民への鍋の配給問題、興銀の

不当貸付及び小口貸付の回収問題、資材不足の今日における興銀の社屋建築問題、敵性国在住

移民の送金に頼る子弟の学業対策問題、道路の維持問題、県鉄与那原線、糸満線の改良問題、

県鉄の延長問題、沖縄振興計画調査会の機能問題、資材の入手困難な時局下における民営バス

会社の今後の運営方針問題、那覇港の将来計画問題、産連に木造船等を持たすことによる離島

航路の輸送難の緩和問題、精神病院の建設問題、県病院の運営の改善問題、官紀の肅正問題、

県財政及び市町村財政の強化問題）……………

五〇一

○十一番 新垣 金造

（県鉄の国鉄への移管問題）〔略〕……………

五一六

○十五番 糸数 昌保

（類似農作物産出地域である大東亜圏内における本県糖業の将来問題、大豆栽培の改良問題、国

策によって転業した中小工商业者の転業後の対処策問題、軍需工場の誘致問題、工商业者の南

○八番 仲宗根源和 (県人口と国策による労働力の流出に対する対応策問題、南方への移民の送り出し問題、予算項目中の南方調査及び経済調査の使途問題、食糧の確保問題、甘蔗の計画生産と剰余甘蔗の換金作物としての活用の指導問題、水力資源の開発問題、水源涵養林の造林問題、人物養成機関の設置及び貸費制度の給費制度への切替え問題)……………五二二

○議長 散会宣告……………五三三

第四号(十二月三日(木曜日))

○議長 開会宣告……………五三三

○二十九番 嘉敷 昇 (時局下における生産増強のための航路の強化及び船舶の確保問題、鹿児島から本県を経て台湾

までの航路の鉄道省所管問題、県営もしくは産業組合連合会による船舶を所有しての航路運営の実現問題、燃料不足で苦境に陥っている離島航路の改善問題、国民貯蓄の増強問題、貯蓄奨励費の使途問題)……………五三三

○六番 友利 竜夫

(本県糖業と共栄圏内のジャワの糖業との競合関係に対する対応策と、本県糖業が影響を受けた場合における農家の換金作物である茶、たばこ、苧麻、糸芭蕉、棉等の栽培に対する対応策の樹立問題、農家の作付反別の適正化問題、農産物増産に対する指導及び計画問題、宮古への農林学校の新設問題、黒糖生産の減少の理由問題、甘蔗の奨励品種の選択問題、「ブタノール」製造との関係における自家製糖の存続、旧式製糖場の整理統合並びに自家製糖、共同製糖、分蜜製糖各場における糖業の調節問題、自家製糖を廃止して「ブタノール」に移行した場合における市町村産業組合の将来の見通し問題、蔗糖を原料とする製菓事業と税問題、旧式压榨機から近代分蜜工場に転換することによるキビ压榨率の向上問題、大東亜戦争目的完遂のための国家的労働配量の調節問題、決戦下における経済生活の倫理の確立問題、決戦下における官公吏等の品格の向上問題)……………五四一

○二番 宮里 喜一

(農業教育の振興問題、南方方面への移民と移民に当たっての理論の確立問題、県産品の移輸出の振興問題)……………

五五二

○九番 大城 元長

(本県教育における果是の確立問題、国策による中等、実業学校の年限短縮に対する県の対応策問題、実業学校の整備拡充問題、八重山農林学校の甲種への昇格問題、那覇近郊への農林学校の新設問題、女子中学校の整備拡充による本県婦女子の地位の向上問題、中等学校の教員組織及び待遇の改善問題、国民学校教員の不足を補充する助教の資質の向上問題、師範学校の専門学校への昇格に伴う卒業生の優遇措置と従来の卒業生との待遇の均衡問題、国民学校長の国家による優遇措置と今後の人事問題、人物の養成問題、県に移管された沖縄盲学校及び沖縄聾啞学校の内容の充実問題)……………

五五六

○議長 散会宣言

五六八

第五号〔十二月四日(金曜日)〕

○議長 開会宣言

五六九

○二十二番 柴田 米三

(電力低下によって光を発しない電灯に対する対応問題、木材統制による需給のアンバランスに対する対応問題、離島航路における船腹の確保問題、竹富島周辺水路の障害となっている暗礁の破砕問題、鳩間島への灯台の設置問題、中等学校教員の待遇改善問題)……………

五六九

○二十五番 当山 正堅

(時局下本県特有の県民性は是正のための指導方針問題、時局下ますますその機能を發揮しなければならぬ各種経済機関の怠業及び職権濫用に対する対応策問題、物資の需給調整の責任の市町村長への委任問題、生活関係物資調達の際の官庁事務の簡素化問題、将来における国鉄及び航路国営の実現と刻下における政府の建造計画による二級船の配給を受けての本土に滞留している船客及び物資の輸送の実現問題、県道の改修並びに民営バス会社のバスの補給問題、社会の浄化問題、癩病及び精神病に対する対応策問題)……………

五八一

○三十番 大城 清英

(蔬菜の価格維持と出荷時期の調節問題、県外移出野菜代金の農民への支払いの敏速化問題、統

制後の豚肉流通の調査及び養豚農家の保護問題、種畜場の充実による養豚農家に対する指導の実現と屠場における豚主の立会い問題、牛馬の生産から供出までの一貫した計画の樹立問題、市町村の合併問題、県病院の改革問題)……………五九〇

○二十番 石原 昌淳

(翼賛運動展開に当たっての下部組織の強化問題、社会教育の振興徹底問題、市町村吏員の資質の向上問題、経済統制施策の運営の適正化問題、官公署の事務の簡素化問題、道路の舗装修繕問題、県鉄道の延長問題)……………六〇一

○議長 散会宣告……………六〇一

第六号〔十二月五日(土曜日)〕

○議長 開会宣告……………六一一

○二十七番 山田 親徳

(国土防空に当たっての防空用資材の特配問題、燃料不足から稼働力の低下した県内漁船の代替対応策問題、水難救済会支部教団の維持費の補助問題、金武の開墾地の諸施設の改良問題、公営火葬場の設置問題)……………六一一

○十四番 大浜 用立

(農村指導者の養成問題、八重山への移住の奨励問題、公有地の開放、利用による八重山開発の促進問題、八重山におけるマラリアの防遏と八重山開発のための農業、畜産、林業、水産業の指導者の配置問題、青年学校の充実強化問題、農産加工指導機関の設置問題、敬神思想涵養における従来の拝所の処理並びに町村社建立後の郡社設立の対応問題、将来における南方出漁の方法問題)……………六一九

○十番 伊礼 正幸

(登録牛生産の奨励問題、畜牛振興のための資金の造成と農民に対する利子の補給問題、国頭、中頭、島尻の地域ごとにおける各地域の特性に合致した畜産の奨励問題、畜牛の増殖に伴う耕地への牧草の植付け問題、振興予算中の産業振興資金利子補給金の執行問題)……………六二九

○議長 知事提出議案を第一読会に上程、分科委員会を設置するとともに各分科委員会の所管する予算の項目、議案等を

報告……………六三三

- 予算分科委員の選挙〔略〕……………六七八
 - 決算委員の選挙〔略〕……………六七八
 - 二十二番 柴田 米三（来る八日は大東亜戦争一周年に当たるので本会議を開き戦争完遂の決意を表明する決議を行い
たいとの動議提出）……………六七八
 - 議長 同動議採決——可決……………六七八
 - 議長 散会宣告……………六七九
- 第七号〔十二月八日（火曜日）〕
- 議長 開会宣告……………六八〇
 - 議長 決議の起草委員指名……………六八〇
 - 十番 伊礼 正幸（決議の文案発表）……………六八〇
 - 議長 同決議案採決——可決……………六八〇
 - 議長 散会宣告……………六八一
- 第八号〔十二月十二日（土曜日）〕
- 議長 開会宣告……………六八一
 - 十三番 比嘉 永元（予算第一分科委員長報告）……………六八四
 - 十番 伊礼 正幸（予算第二分科委員長報告）……………六八四
 - 十六番 比嘉幸太郎（予算第三分科委員長報告）……………六八四
 - 二十二番 柴田 米三（予算第四分科委員長報告）……………六八四
 - 二十八番 西原 雅一（説会を省略して確定議に付されたいとの動議提出）……………六八四
 - 議長 同動議採決——可決——（知事提出議案可決）……………六八五
 - 十三番 比嘉 永元（決算第一分科委員長報告）……………六八六
 - 十番 伊礼 正幸（決算第二分科委員長報告）……………六八六

○十六番 比嘉幸太郎 (決算第三分科委員長報告)	六八六
○二十二番 柴田 米三 (決算第四分科委員長報告)	六八六
○議長 決算採決——承認——	六八六
○名譽県参事会員補充員補欠選挙の件	六八七
○交通運輸機関整備に関する意見書	六八七
○水力資源開発に関する意見書	六八八
○精神病院設置に関する意見書	六八九
○県立八重山農学校昇格に関する意見書	六九〇
○甲種農学校新設に関する意見書	六九〇
○農林水産加工業振興に関する意見書	六九〇
○県道編入に関する意見書	六九一
○議長 各意見書採決——可決——	六九一
○議長 散会宣告	六九二
○閉会式	六九二